

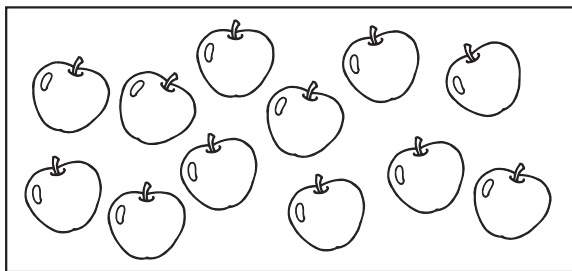
8 10より大きいかず ①

な
ま
え

ねらい 20までの数(10~18)の数え方、読み方、表し方を理解する。

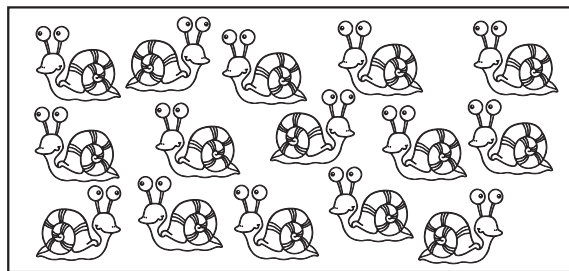
① いくつ あるでしょうか。^{しかく}□に かずを かきましょう。

①



こ

②



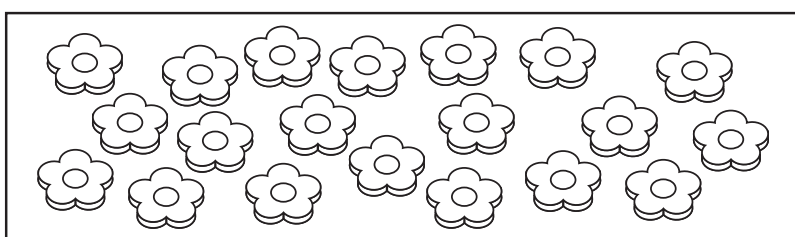
ひき

③



ほん

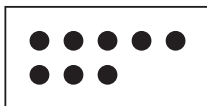
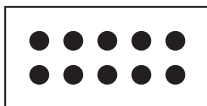
④



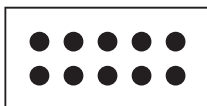
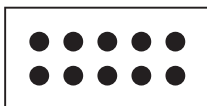
こ

② かずを かきましょう。

①

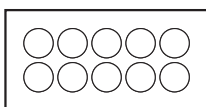
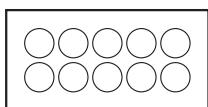


②

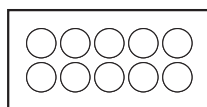
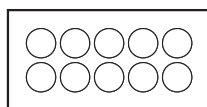


③ おなじ かずだけ いろを ぬりましょう。

①



②



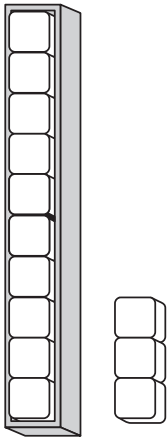
8 10より大きいかず ②

な
ま
え

ねらい 20までの数（18～20）の数え方、読み方、表し方を理解する。

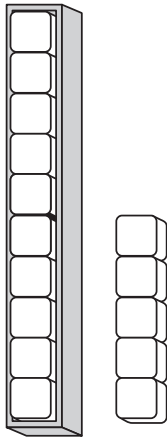
① ^{しかく}□に すうじを かきましょう。

①



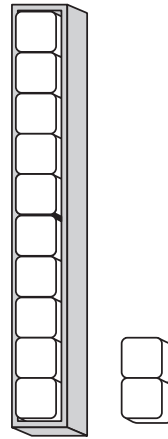
10と 3で

②



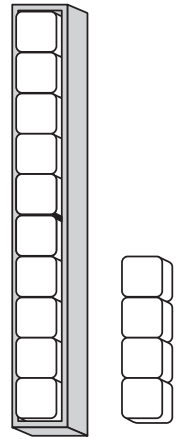
10と 5で

③



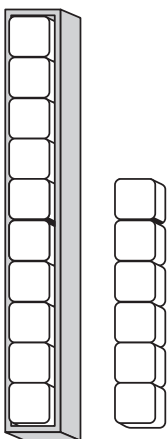
10と 2で

④



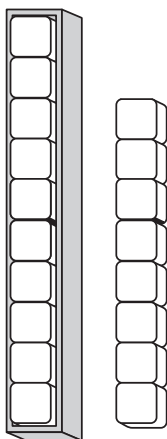
10と 4で

⑤



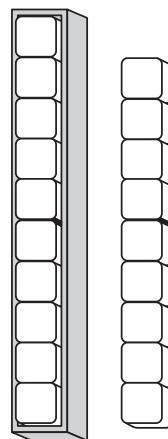
10と 6で

⑥



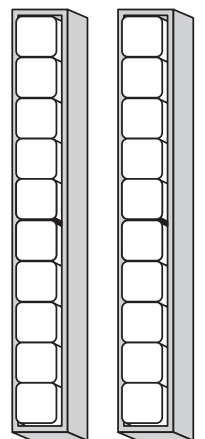
10と 8で

⑦



10と 9で

⑧

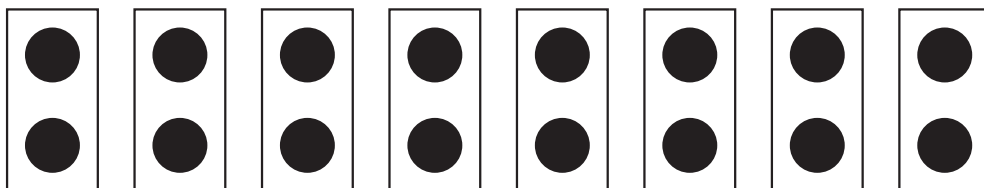


10と 10で

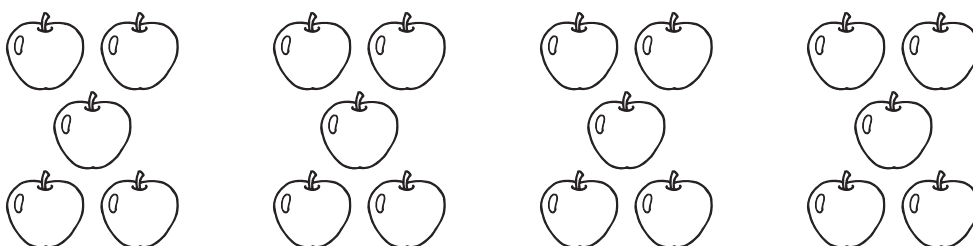
ねらい 数のまとまりに着目しながら、20までの数を数えることができる。

Ⅰ いくつ あるでしょうか。^{しかく}□に かずを かきましょう。

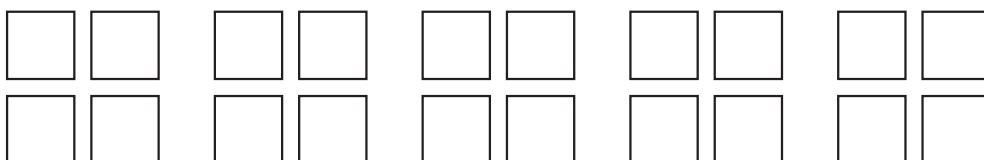
① ●^{まる}は いくつ あるでしょうか。



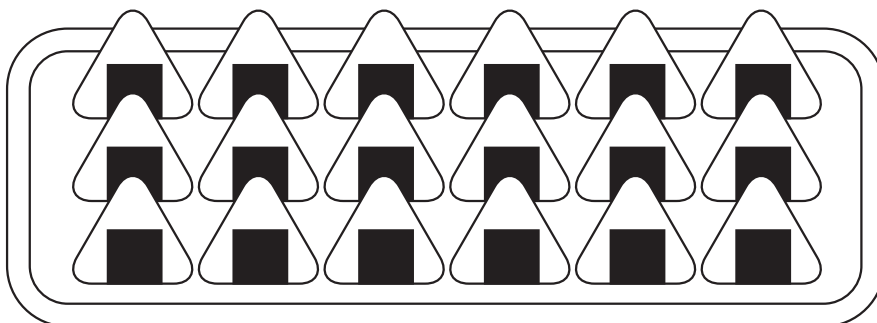
② りんごは なんこ あるでしょうか。



③ おりがみは なんまい あるでしょうか。



④ おにぎりは なんこ あるでしょうか。



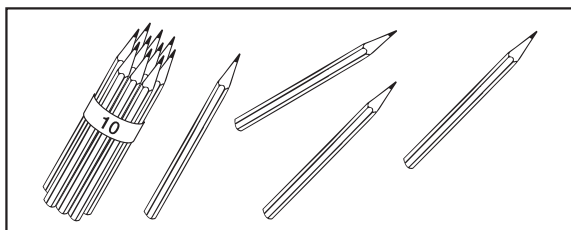
8 10より大きいかず ④

な
ま
え

ねらい 20までの数を合成・分解することができる。

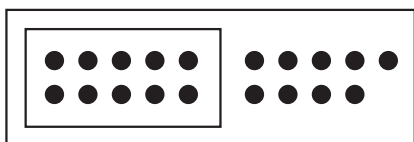
① ^{しかく}□に かずを かきましょう。

①



10と □ で □

②



10と □ で □

③

10と 6で □

④

10と □ で 14

⑤

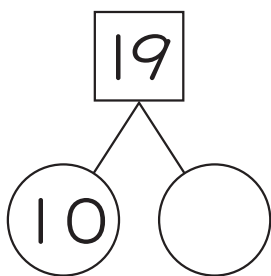
17は 10と □

⑥

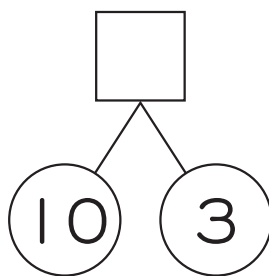
□ は 10と 8

② □や ^{まる}○に あてはまる かずを かきましょう。

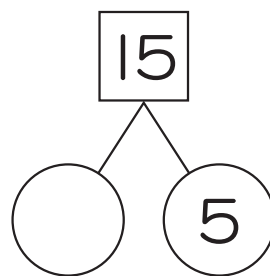
①



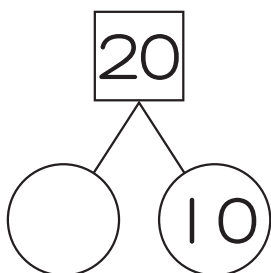
②



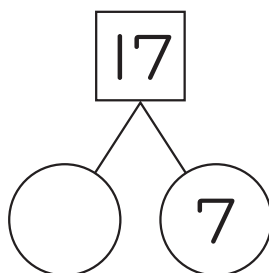
③



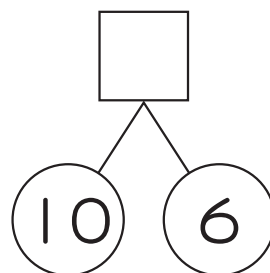
④



⑤



⑥



8 10より大きいかず ⑤

な
ま
え

ねらい 20までの数を数直線の上に表し、数の順序、系列を理解する。

① 下の ^{した}かずの ^{しかく}せんの □ に あてはまる かずを かきましょう。

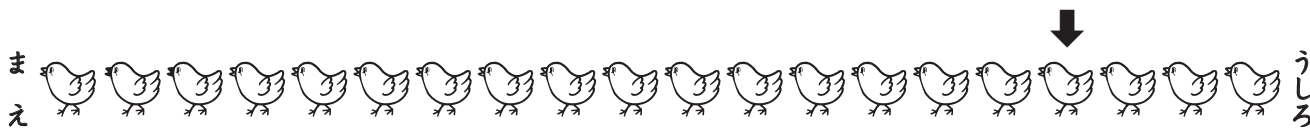
② □ に あてはまる かずを かきましょう。

① □ — 19 — 18 — □ — □ — □ — 14 — 13

② 13より ^{おお}4大きい かずは □ です。③ 15より ^{ちい}3小さい かずは □ です。

③ ↓ は まえから なんばんめでしょうか。

まえから □ ばんめ

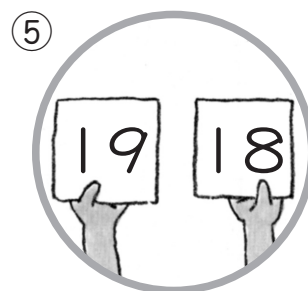
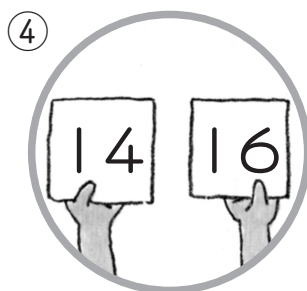
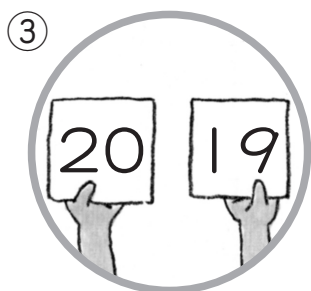
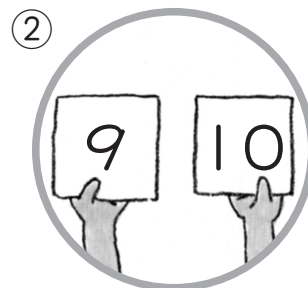
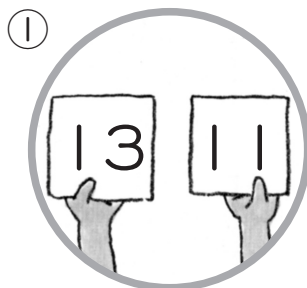
④ まえから 12こ ^{まる}○を えんぴつで ぬりましょう。

8 10より大きいかず ⑥

な
ま
え

ねらい 20までの数の大小を理解する。

- ① どちらの かずが ^{おお}大きいでしょうか。
 大きい かずを ^{まる}○で かこみましょう。



- ② いいかえて みましょう。

① 18は 15より 3 ^{おお}大きい かずです。



15は 18より かずです。

② 14は 20より 6 ^{ちい}小さい かずです。

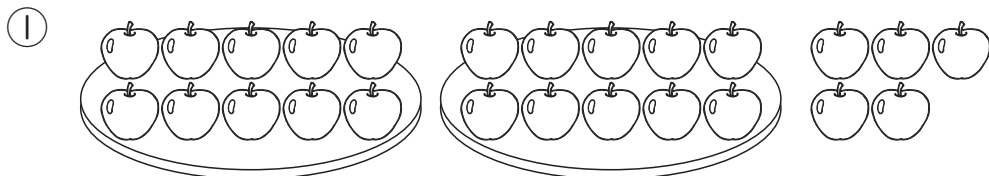
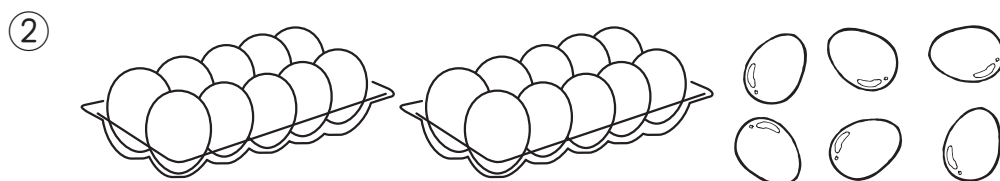
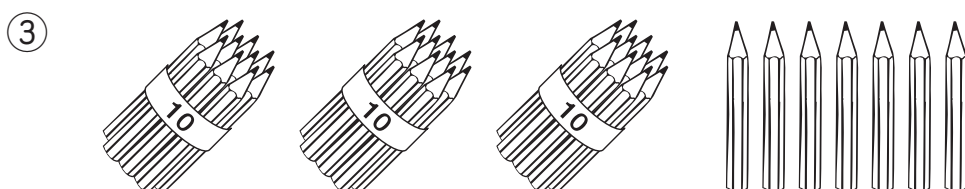


20は 14より かずです。

8 10より大きいかず ⑦

な
ま
え

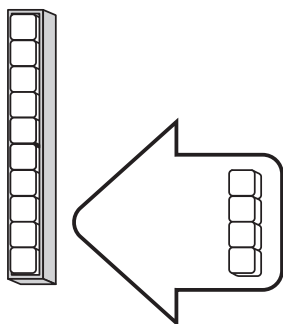
ねらい 20台、30台の数の数え方、よみ方、表し方を理解する。

① ^{しかく}□に かずを かきましよう。10が こと、1が こだから、 と を あわせて こ。10が こと、1が こだから、 と を あわせて こ。10が こと、1が こだから、 と を あわせて ほん。

ねらい 十+ 1 位数の加法と、その逆の減法の計算の仕方を理解する。

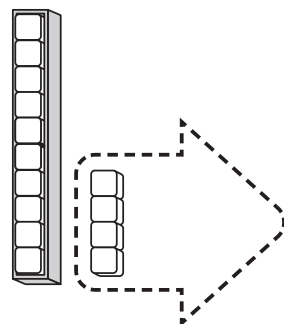
① ^{しかく}□に かずを かきましよう。

10に 4を
たした かずを、
しきに
あらわしましょう。



① $\square + \square = \square$

14から 4を
ひいた かずを、
しきに
あらわしましょう。



② $\square - \square = \square$

② けいさんを しましよう。

① $10 + 8$

② $2 + 10$

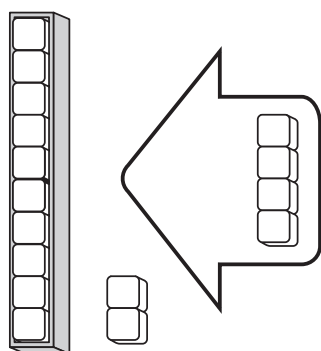
③ $5 + 10$

④ $12 - 2$

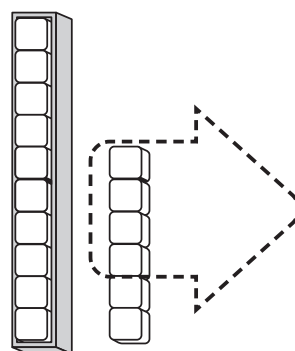
⑤ $15 - 5$

⑥ $18 - 8$

8 10より大きいかず ⑨

な
ま
え**ねらい** 繰り上がり、繰り下がりのない十何+1位数の加法と、その逆の減法の計算の仕方を理解する。① ^{しかく}□に かずを かきましょう。① 12と 4を あわせた
かず。

$$12 + 4 = \square$$

② 16から 4を とった
かず。

$$16 - 4 = \square$$

② けいさんを しましょう。

① $15 + 4$

② $12 + 6$

③ $11 + 6$

④ $3 + 15$

⑤ $4 + 13$

⑥ $14 - 2$

⑦ $19 - 3$

⑧ $13 - 2$

⑨ $18 - 10$

⑩ $17 - 10$

ねらい

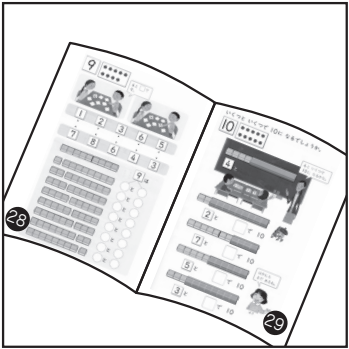
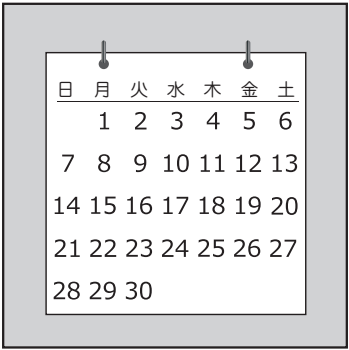
身のまわりの数に関心をもち、30くらいまでの数を探することができる。

I

20から 30までの かずを 3こ みつけましょう。

	かず	みつけた もの
①		
②		
③		

(れい)

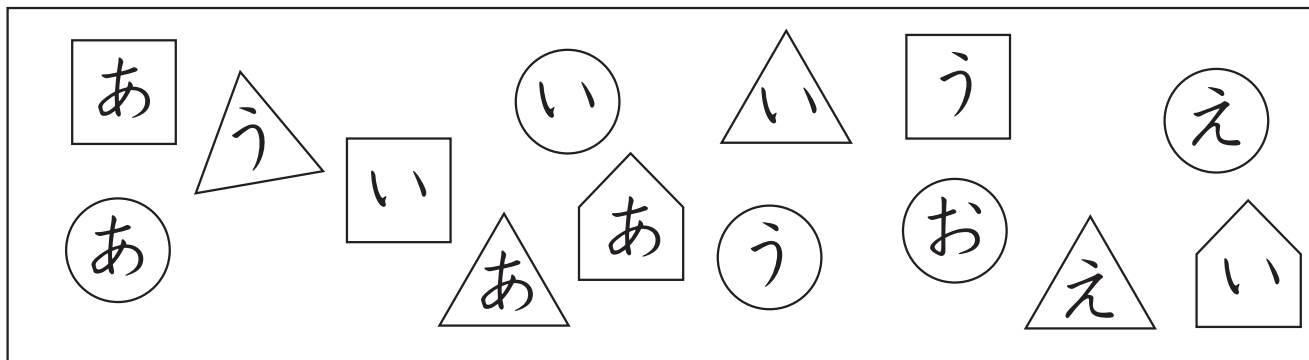


9 かずをせいりして ①

な
ま
え

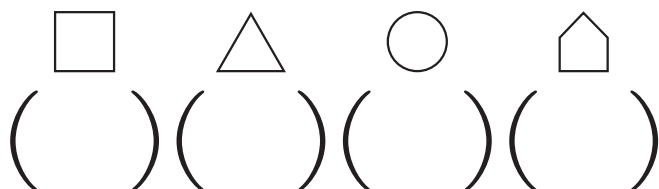
ねらい ものの数を種類ごとに分類整理したり、絵や図に表したりすることができる。

I いろいろな かたちをした カードに もじが かいて あります。



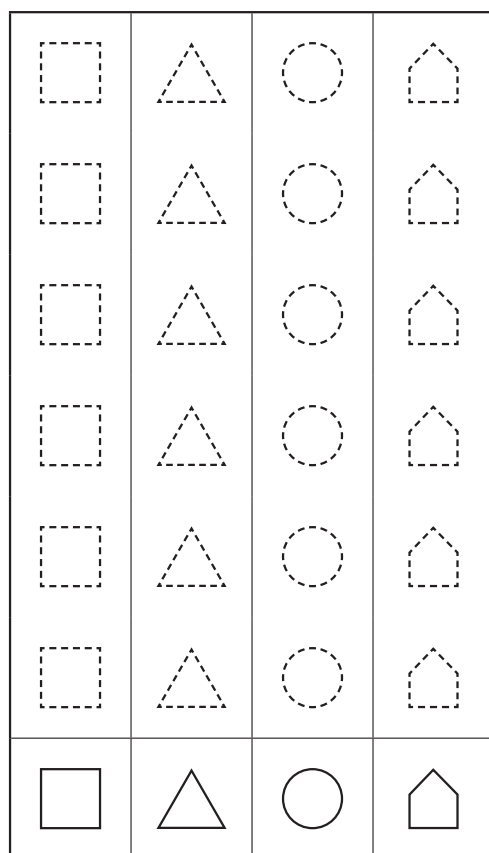
- ① □、△、○、◇の かずを ^み見やすく せいりしましょう。
□、△、○、◇の かずだけ いろを ぬりましょう。

- ② かずが おおい じゅんに
ばんごうを つけましょう。



- ③ △と○では どちらが
なんこ おおいでしょうか。

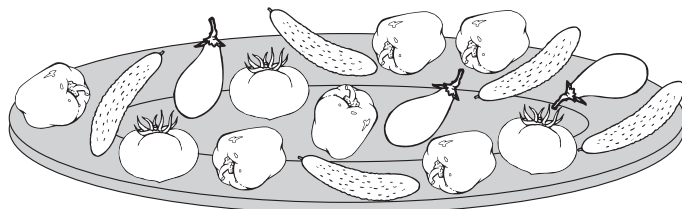
() の ほうが () より
() こ おおい。



9 かずをせいりして ②

な
ま
え

ねらい 資料を絵や図を用いたり、記号を用いたりしてグラフに表すことができる。

Ⅰ やさいの かずを ^み見やすく せいりして かずを くらべましょう。① なすと おなじように ピーマン、きゅうり、トマトの
かずだけ ^{した}下から じゅんに いろを ぬりましょう。② () の ^{なか}中に ことばを、
^{しかく}☐ の 中に かずを いれましょう。

● かずが いちばん おおい

やさいは () です。

● () と
() は

おなじ かずです。

● ピーマンと トマトでは、

() のほうが
 こ おおいです。

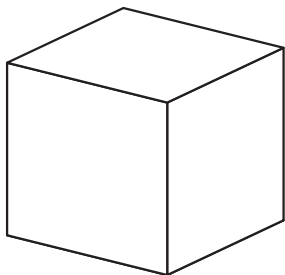
な す	ピー マン	き ゆ う り	ト マ ト

10 かたちあそび ①

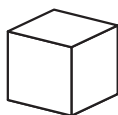
な
ま
え

ねらい 箱などの具体物を観察し、それらを使って高く積むための工夫について説明する。

Ⅰ つぎのような かたちの はこが 5こ あります。



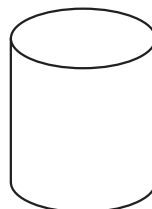
①あ



②い



③う



④え



⑤お

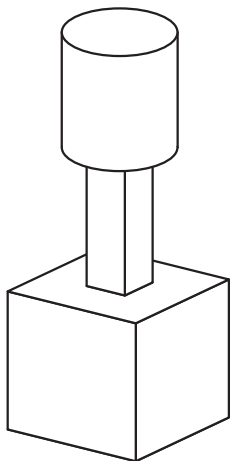
① 5この はこから 3こ えらんで、できるだけ たかく つみます。どの はこを えらんだら よいでしょうか。

() () ()

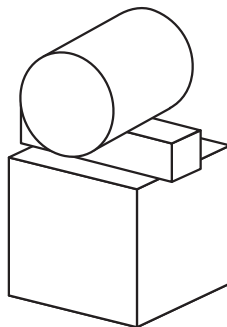
② ①の はこの うえに ③の はこを つんで、③の はこの うえに、④の はこを つみました。

つぎの ①と ②では、どちらが たかく つんだでしょうか。 たかく つんだほうに 〇を つけましょう。

①



②



①	
②	

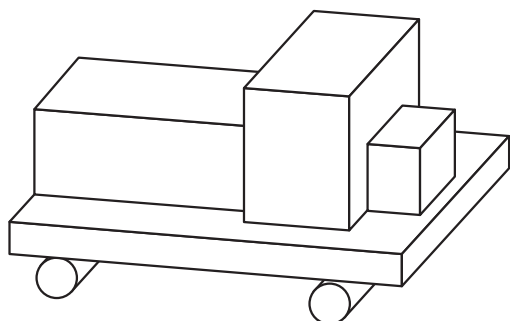
10 かたちあそび ②

な
ま
え

ねらい 建物や車などいろいろな形を構成する際の工夫について説明する。

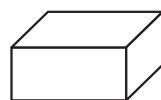
- Ⅰ ^{した}下の かたちは どんな かたちの なかまを それぞれ
なんこ つかって つくったでしょうか。

①



じどうしゃ

はこのかたち



のなかま



こ

つつのかたち



のなかま



こ

ボールのかたち

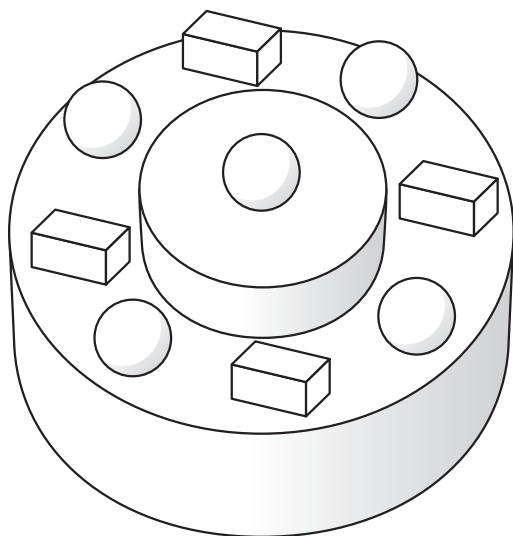


のなかま

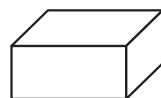


こ

②



はこのかたち



のなかま



こ

つつのかたち



のなかま



こ

ボールのかたち



のなかま

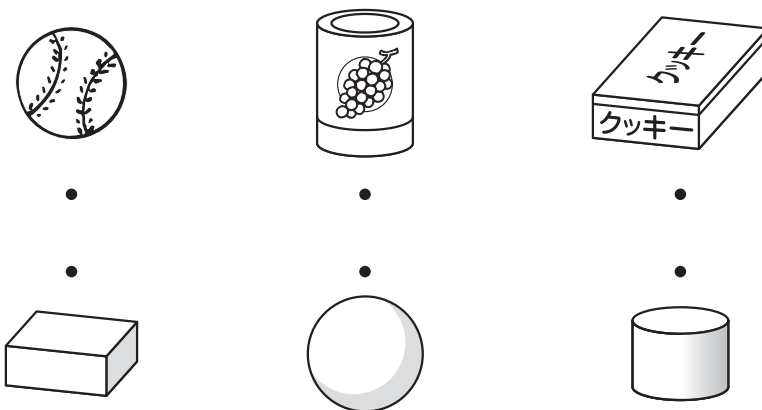


こ

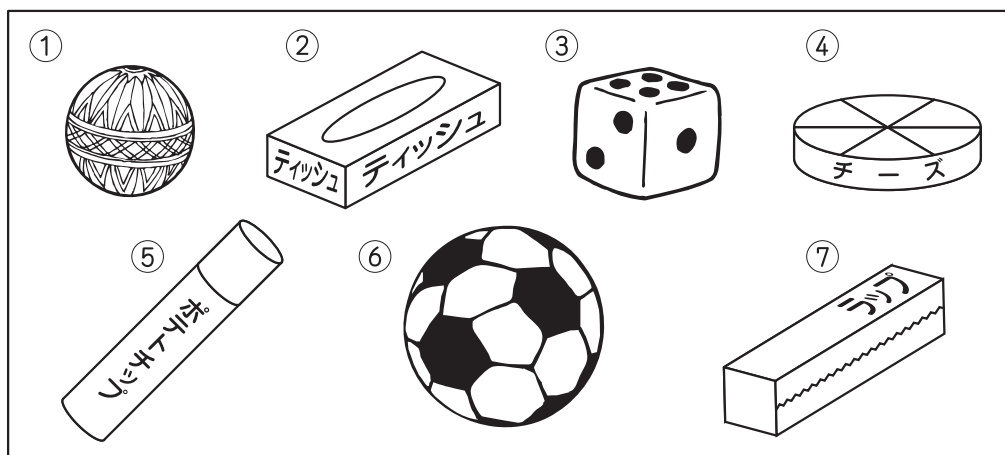
10 かたちあそび ③

な
ま
え**ねらい** 箱などの具体物の面の形を捉え、それらの形を分類することができる。

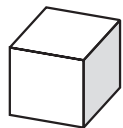
1 ^{うへ}上と ^{した}下で にている かたちを せんで むすびましょう。



2 いろいろな かたちが あります。なかに わけましょう。
() の ^{なか}中に ばんごうを かきましょう。



さいころのかたち

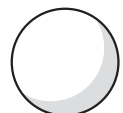


のなかま ()

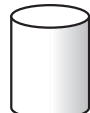
はこのかたち



のなかま ()



のなかま ()



のなかま ()

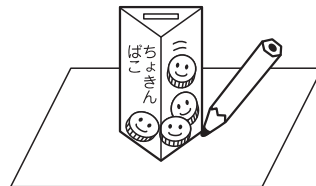
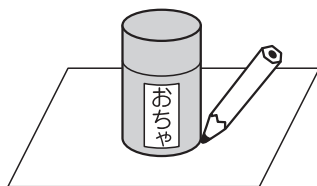
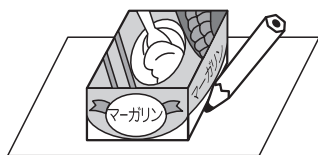
ボールのかたち

つつのかたち

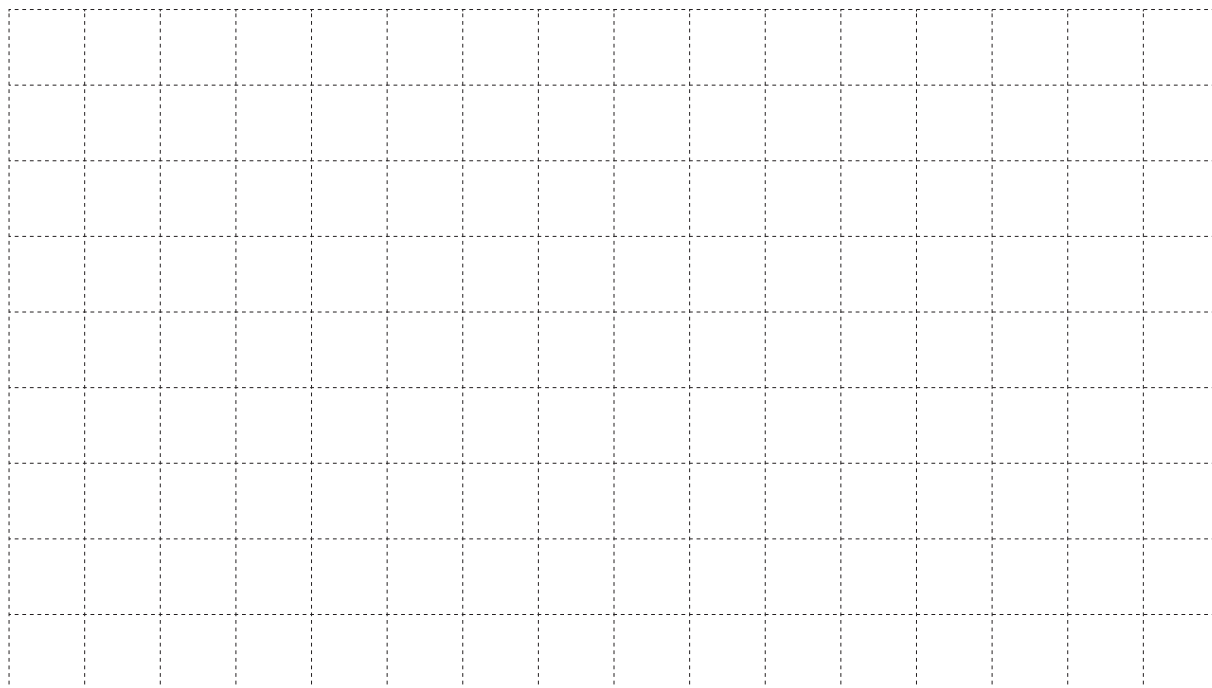
10 かたちあそび ④

な
ま
え**ねらい** 面の形を切り取った色紙を使って、いろいろな形を構成することができる。

- ① かみに かたちを うつしました。
うつした かたちと せんで おすびましょう。



- ② ましかく、ながしかく、さんかく、まるの かたちを つかって、
すきな えを かきましょう。

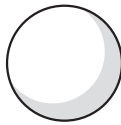


10 かたちあそび ⑤

な
ま
え**ねらい** 立体の特徴を捉え、その立体がどんな形なのかを説明することができる。

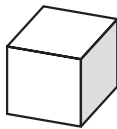
Ⅰ どの かたちの はなしを しているでしょうか。
せんで おすびましょう。

① ボールの かたち •



まるい ところと、たいらな
ところが あります。

② さいころの かたち •



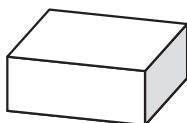
まわりが ぜんぶ
ながしかくの かたちを
しています。

③ つつの かたち •



まわりが ぜんぶ
まるい かたちを
しています。

④ はこの かたち •



まわりが ぜんぶ
ましかくの かたちを
しています。

★ さんすうワールド
こうていでさんすうな
ま
え

ねらい 加法、減法の用いられる場面を理解し、文章題を解くことができる。



- ① こやに うさぎが 12ひき
いました。1ぴき にげました。
のこりは なんびきに
なったでしょうか。

しき

こたえ

- ② ジャングルジムで あそんで
いる ひとが 6人^{にん}
いました。あとから 4人
やってきました。
ぜんぶで なん人に
なったでしょうか。

しき

こたえ

- ③ すずめが 19わ いました。
4わ とんで いきました。
のこりは なんわに なった
でしょうか。

しき

こたえ

3つのかずの
たしざん、ひきざん ①な
ま
え**ねらい** 3口の数の加法の場面を式に表し、計算ができる。

- ① 木に かぶとむしが 4ひき いました。あとから 5ひき
とんできました。そのあと また 1ひき とんできました。
いま 木に かぶとむしは なんびき いるでしょうか。

しき

こたえ ()

- ② けいさんを しましょう。

① $2 + 3 + 4$

② $5 + 3 + 1$

③ $5 + 3 + 2$

④ $3 + 3 + 4$

⑤ $7 + 3 + 2$

⑥ $8 + 2 + 3$

⑦ $6 + 4 + 5$

⑧ $9 + 1 + 4$

⑨ $5 + 5 + 5$

⑩ $3 + 7 + 8$

ねらい

3口の数の減法の場面を式に表し、計算ができる。

- ① おにぎりが 13こ ありました。あさ 3こ たべました。
 そのあと おひるに 4こ たべました。
 おにぎりは なんこ のこっているでしょうか。

しき

こたえ ()

- ② けいさんを しましょう。

① $10 - 3 - 1$

② $10 - 5 - 2$

③ $10 - 4 - 2$

④ $10 - 3 - 5$

⑤ $17 - 7 - 1$

⑥ $13 - 3 - 2$

⑦ $16 - 6 - 7$

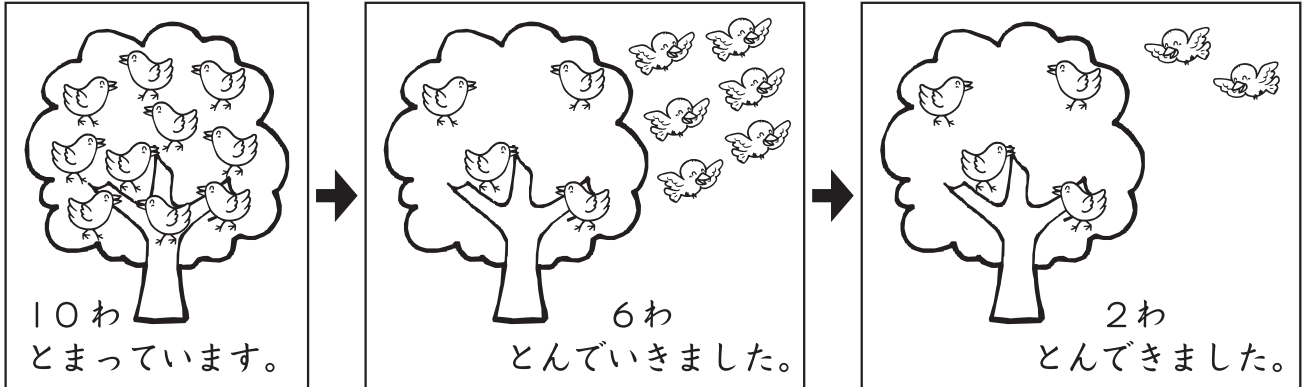
⑧ $19 - 9 - 8$

⑨ $18 - 8 - 5$

⑩ $15 - 5 - 7$

ねらい 3口の加減混合の計算が用いられる場面を式に表し、計算ができる。

① すずめは なんわに なったでしょうか。



しき $\square - \square + \square = \square$

こたえ $\square$ わ

② けいさんを しましょう。

① $8 - 2 + 4$

② $7 + 3 - 6$

③ $10 - 6 + 3$

④ $10 - 9 + 4$

⑤ $14 + 4 - 3$

⑥ $15 + 4 - 8$

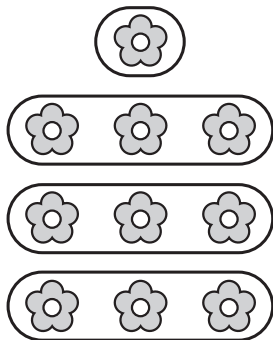
⑦ $10 - 8 + 6$

⑧ $10 - 6 + 5$

ねらい 10を多様な見方で捉え、式に表すことができる。

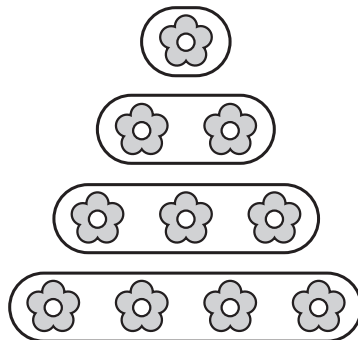
Ⅰ 10この おはじきを いろいろな かたち に ならべました。
ならべた かたち に あう しき を かきましょう。

(れい)



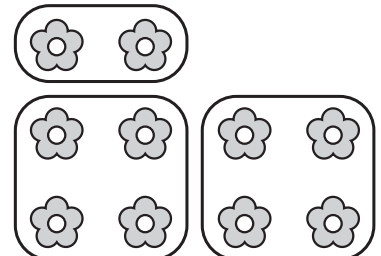
$$(1 + 3 + 3 + 3)$$

①



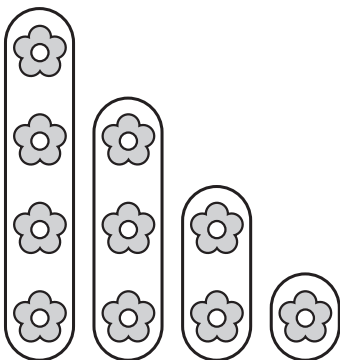
$$()$$

②



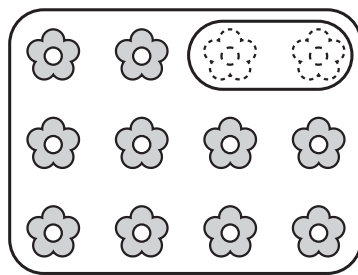
$$()$$

③



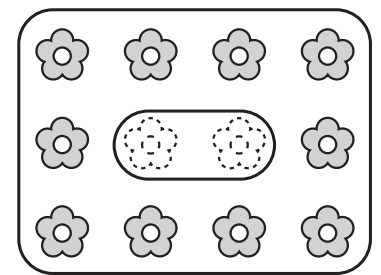
$$()$$

④



$$()$$

⑤



$$()$$

ねらい

加法が用いられる場面を理解し、加法の問題を作ることができる。

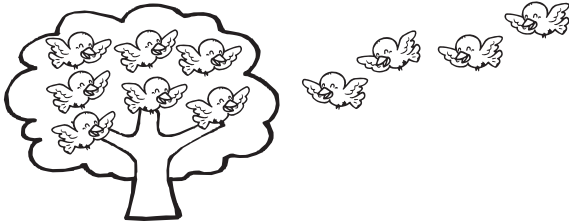
Ⅰ

えを

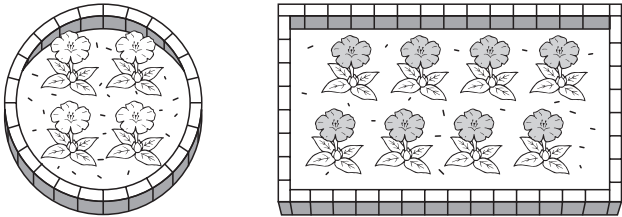
み

見て、たしざんの もんだいを つくりましょう。

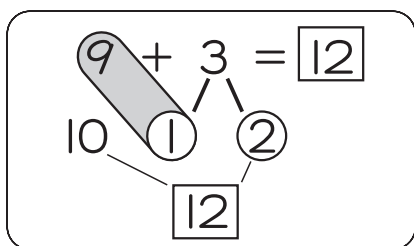
①



②



12 たしざん ②

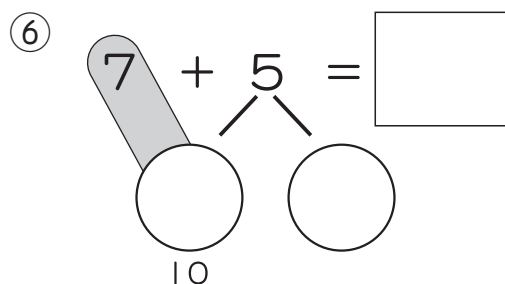
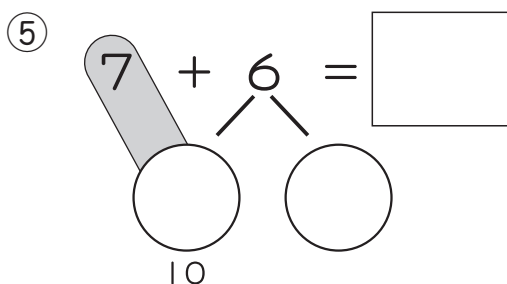
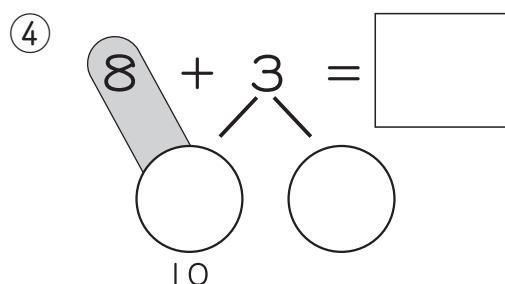
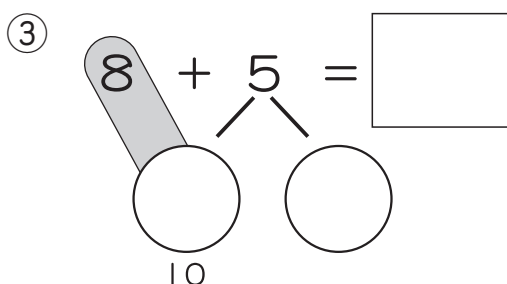
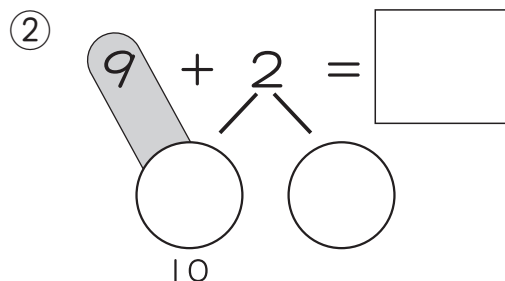
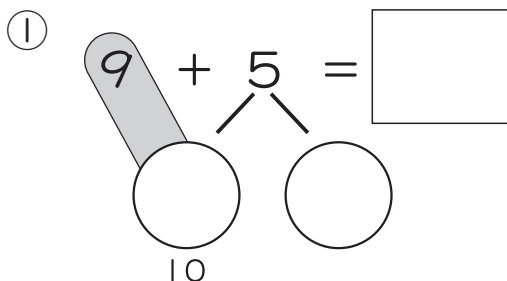
な
ま
え**ねらい** 繰り上がりのある加法の計算の仕方（加数分解）を理解する。（2時間）① $9 + 3$ の けいさんを します。^{しかく}□に かずを かきましょう。

① 9は あと □ で 10。

② 3を 1と □ に わける。

③ 9と □ で 10。

④ 10と □ で □。

② けいさんの しかたを かんがえて、^{まる}○や ^{しかく}□に かずを かきましょう。

12 たしざん ③

な
ま
え**ねらい** 1位数+1位数で繰り上がりのある加法の計算の仕方（加数分解）を理解する。

1 けいさんの しかたを かんがえて、まるやしかく
かすを かきましょう。

① $9 + 6 = \square$

② $9 + 4 = \square$

③ $8 + 6 = \square$

④ $8 + 4 = \square$

⑤ $7 + 5 = \square$

⑥ $7 + 4 = \square$

2 けいさんを しましょう。

① $9 + 7$

② $9 + 8$

③ $8 + 7$

④ $7 + 7$

⑤ $8 + 3$

⑥ $7 + 6$

ねらい 1 位数 + 1 位数で繰り上がりのある加法の計算（加数分解、被加数分解）ができる。

1 けいさんの しかたを かんがえて、まるやしかく□にかずをかきましょう。

①

$$9 + 9 = \square$$

②

$$9 + 9 = \square$$

③

$$7 + 8 = \square$$

④

$$7 + 8 = \square$$

2 けいさんを しましょう。

① $7 + 9$

② $8 + 9$

③ $8 + 8$

④ $7 + 7$

⑤ $6 + 8$

⑥ $7 + 6$

ねらい

繰り上がりのある加法の問題を解いたり、問題を作ったりする。

- 1

おりがみが 8まい ありました。おねえさんから 3まい もらいました。

おりがみは あわせて なんまいに なったでしょうか。

しき

こたえ

- 2

^{しろ}白い ふうせんが 7こ、^{あか}赤い ふうせんが 5こ あります。

ふうせんは あわせて なんこ あるでしょうか。

しき

こたえ

- 3

^{した}下の ^みずを 見て、 $8+4$ の しきに なる もんだいを つくみましょう。

いぬ

ねこ

























きょうかしょ

教科書PIIO・III

ねらい 計算カードを用いて、繰り上がりのある計算の習熟を図る。(2時間)

1 ^{しかく}□の ^{なか}中に こたえを かきましょう。

① $7 + 6$

② $8 + 6$

③ $9 + 8$

④ $9 + 6$

⑤ $5 + 6$

⑥ $6 + 6$

⑦ $4 + 9$

⑧ $5 + 8$

⑨ $7 + 7$

⑩ $8 + 8$

2 ならべた カードを ^み見て ^き気が ついた ことを かきましょう。

9+2							
9+3	8+3						
9+4	8+4	7+4					
9+5	8+5	7+5	6+5				
9+6	8+6	7+6	6+6	5+6			
9+7	8+7	7+7	6+7	5+7	4+7		
9+8	8+8	7+8	6+8	5+8	4+8	3+8	
9+9	8+9	7+9	6+9	5+9	4+9	3+9	2+9

ねらい 同じ答えの加法のカードを順序良く並べて、被加数と加数のきまりに着目する。(2時間)

① ^{した}下の カードの ^みずを 見て、こたえが おなじ カードをかきましょう。

9+2							
9+3	8+3						
9+4	8+4	7+4					
9+5	8+5	7+5	6+5				
9+6	8+6	7+6	6+6	5+6			
9+7	8+7	7+7	6+7	5+7	4+7		
9+8	8+8	7+8	6+8	5+8	4+8	3+8	
9+9	8+9	7+9	6+9	5+9	4+9	3+9	2+9

① こたえが 16に
なる カード

9 +

8 +

7 +

② こたえが 14に
なる カード

③ こたえが 11に
なる カード

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

+

ねらい

減法が用いられる場面を理解し、減法の問題を作ることができる。

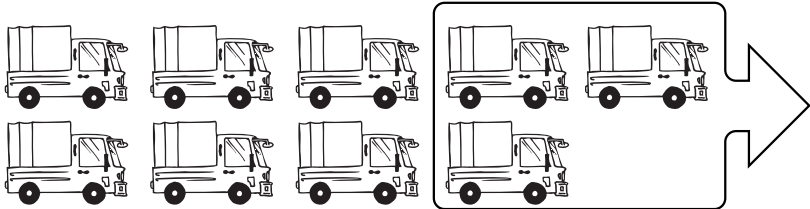
Ⅰ

えを

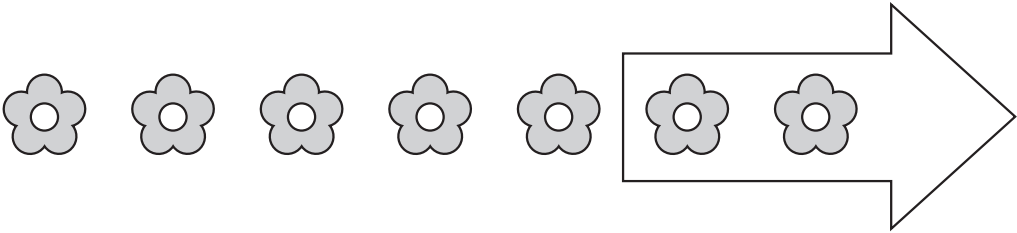
み

見て、ひきざんの もんだいを つくりましょう。

①



②



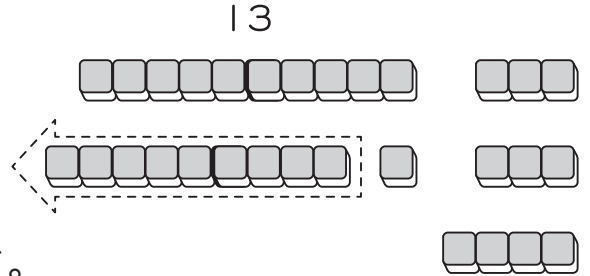
ねらい 十何－1位数で繰り下がりのある減法の計算の仕方（減加法）を理解する。

① $13-9$ の けいさんを します。 $\square$ に ^{しかく}かずを かきましょう。

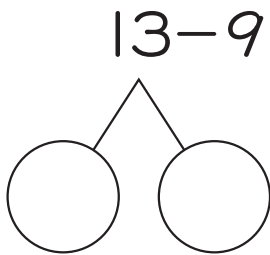
・13を $\square$ と 3に わけます。

・10から $\square$ を ひいて 1。

・1と $\square$ で こたえは 4です。



② $13-9$ の けいさんを します。 $\bigcirc$ や $\square$ に ^{まる}かずを かきましょう。



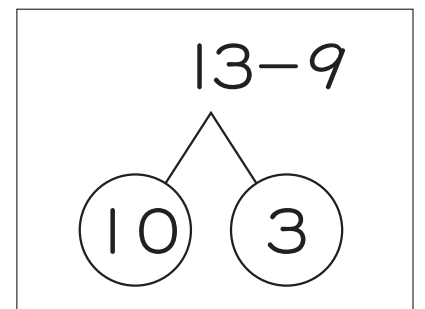
・ $\square - 9 = 1$

・ $1 + 3 = \square$

・だから $13 - 9 = \square$

③ $13-9$ の けいさんを するとき、どうして 13を 10と 3に わけるのでしょうか。 $\square$ に あてはまる ことばを かきましょう。

・ $\square$ から 9を
ひくと、けいさんが しやすい なるから。



ねらい 十何－1位数で繰り下がりのある減法の計算（減加法）ができる。

1 けいさんの しかたを かんがえて、まるやしかくにかずをかきましょう。

① $12 - 9 = \square$

② $16 - 9 = \square$

③ $14 - 8 = \square$

④ $12 - 8 = \square$

⑤ $14 - 7 = \square$

⑥ $15 - 6 = \square$

2 けいさんを しましょう。

① $17 - 9$

② $15 - 8$

③ $16 - 7$

④ $11 - 6$

⑤ $14 - 6$

⑥ $12 - 6$

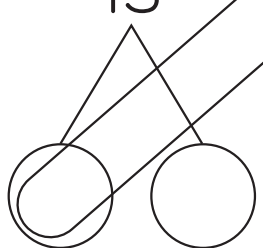
13 ひきざん ④

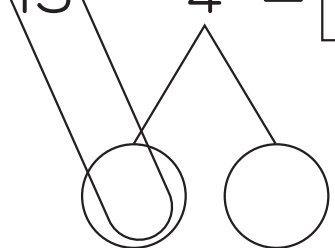
な
ま
え

ねらい 十何－1位数で繰り下がりのある減法の計算の仕方（減減法）を理解する。

① 13－4の けいさんの しかたを かんがえました。

^{まる}○や ^{しかく}□に かずを かきましょう。

① $13 - 4 = \square$


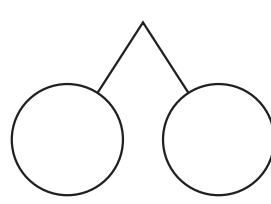
② $13 - 4 = \square$


$10 - \square + \square = \square$

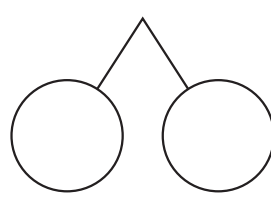
$13 - \square - \square = \square$

② 12－5の けいさんの しかたを かんがえました。

○や □に かずを かきましょう。

① $12 - 5$


- ・ 12を □ と 2に わけて
- ・ □ から 5を ひいて 5
- ・ 5と 2を たして □

② $12 - 5$


- ・ 5を □ と 3に わけて
- ・ 12から □ を ひいて 10
- ・ 10から □ を ひいて □

13 ひきざん ⑤

な
ま
え

ねらい 十何－1位数で繰り下がりのある減法の計算ができる。

1 けいさんを しましょう。

① $11 - 3$

② $13 - 4$

③ $12 - 6$

④ $15 - 7$

⑤ $11 - 7$

⑥ $17 - 9$

2 たての かずから
よこの かずを ひいて
こたえを かきましょう。

11-6

よこ たて	6	7	8	9
11	5			
13				
15				

3 こたえの おお 大きい ほうに まる ○ を つけましょう。

① $15 - 9$ $14 - 9$ ② $13 - 7$ $15 - 7$

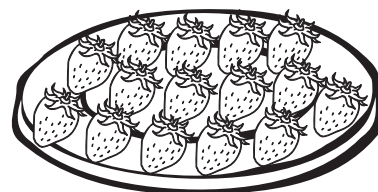
③ $16 - 8$ $15 - 6$ ④ $11 - 5$ $13 - 9$

ねらい 繰り下がりのある減法の文章題を解いたり、問題を作ったりすることができる。

- ① いちごが 15こ ありました。6こ たべました。
のこりは なんこでしょうか。

しき

こたえ



- ② たかしさんは なわとびを 12かい とびました。
あやのさんは なわとびを 8かい とびました。
たかしさんは あやのさんより なんかい おおく
とんだでしょうか。

しき

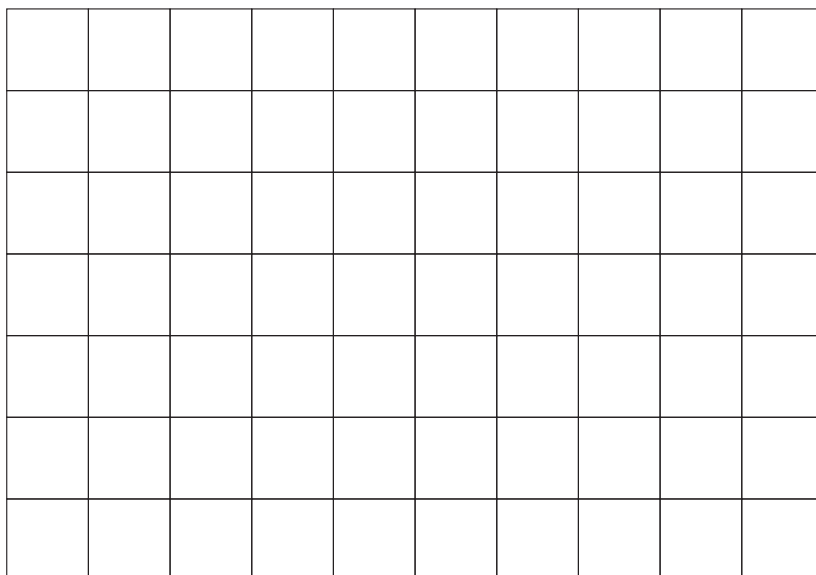
こたえ

- ③ ^{した}下の ^みえを ^み見て、 $12-5$ の しきに なる もんだいを
つくりましょう。

おりがみ



つる



ねらい 計算カードを用いて、繰り下がりのある計算の習熟を図る。(2時間)

① ^{しかく}□の ^{なか}中に こたえを かきましょう。

① $11 - 9$

② $13 - 8$

③ $15 - 8$

④ $14 - 6$

⑤ $11 - 7$

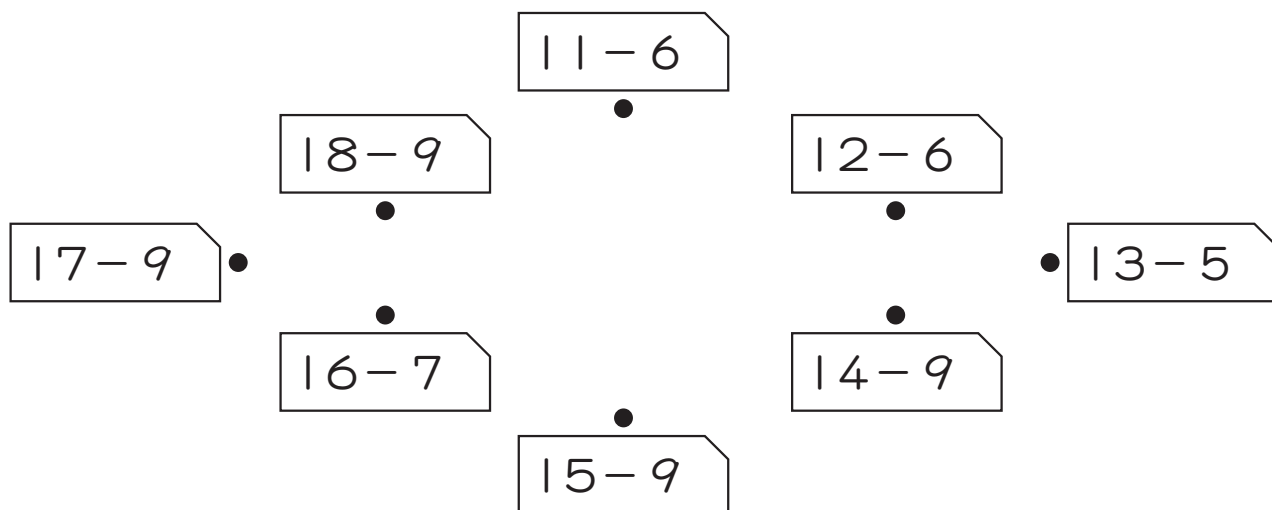
⑥ $12 - 5$

② ならべた カードを ^み見て、^き気が ついた ことを かきましょう。

11-2																	
11-3	12-3																
11-4	12-4	13-4															
11-5	12-5	13-5	14-5														
11-6	12-6	13-6	14-6	15-6													
11-7	12-7	13-7	14-7	15-7	16-7												
11-8	12-8	13-8	14-8	15-8	16-8	17-8											
11-9	12-9	13-9	14-9	15-9	16-9	17-9	18-9										

ねらい 同じ答えの減法の式を順序よく並べて、被減数や減数の変化のきまりに着目することができる。(2時間)

① こたえが おなじ カードを ——で むすびましょう。



② こたえが 6に なる ひきざんの きまりを
つかって、こたえが 8に なる ひきざんの しきを、
した
下の カードに じゅんに かきましょう。

6 - 0

7 - 1

8 - 2

9 - 3

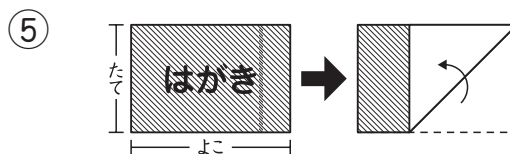
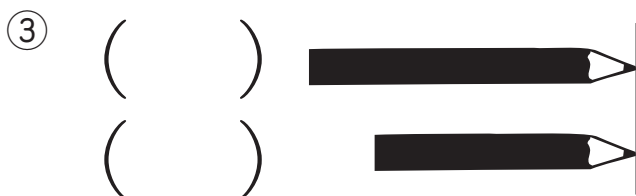
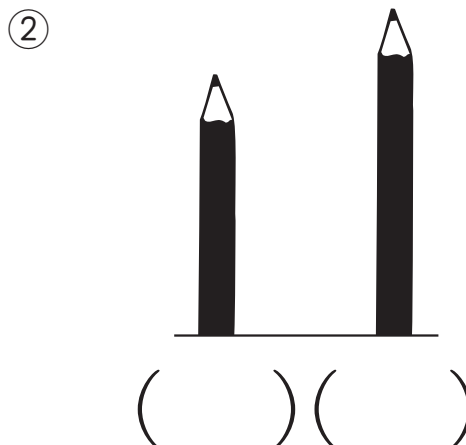
10 - 4

ひきざんの
きまり

ひだり
 左のかずが
 1ふえると、……。

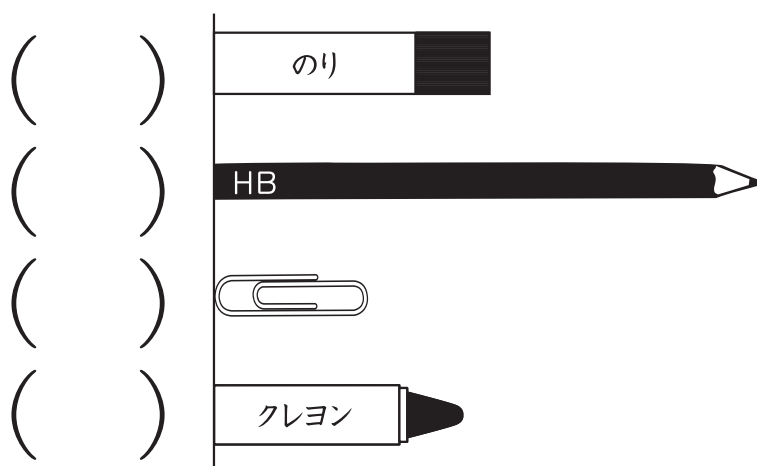
- | | |
|---|---|
| ① 8 - | ⑥ - |
| ② 9 - | ⑦ - |
| ③ 10 - | ⑧ - |
| ④ - | ⑨ - |
| ⑤ - | ⑩ - |

14 くらべかた ①

な
ま
え**ねらい** 長さの意味、比べ方（直接比較）を理解する。I ながい ほうに ^{まる}○を つけましょう。

たて () よこ ()

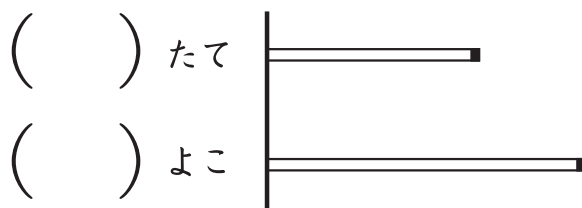
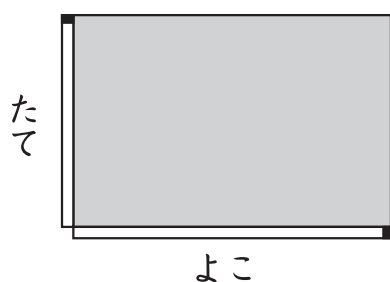
2 ながい じゅんに ばんごうを かきましょう。



ねらい 長さの比べ方（間接比較）を理解する。（2時間）

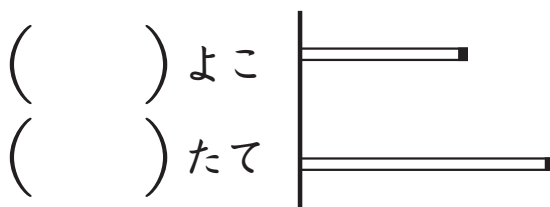
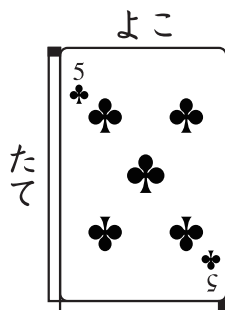
- ① がようしの たての ながさと よこの ながさを かみテープを
つかって くらべました。

ながい ほうに ^{まる}○を つけましょう。



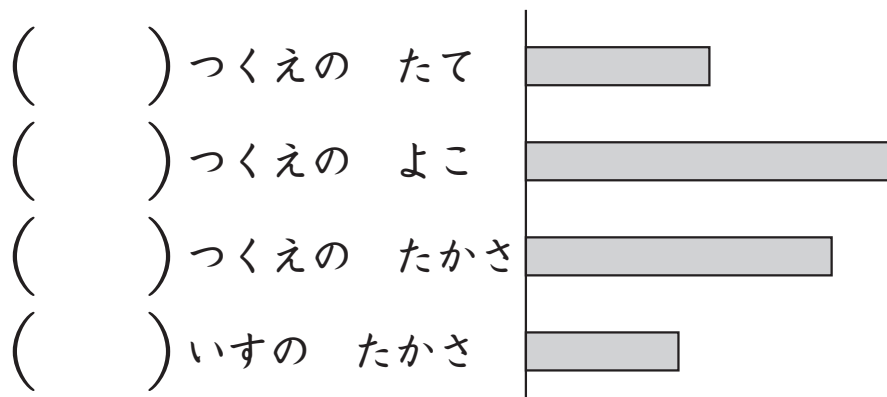
- ② トランプの たてと よこの ながさを かみテープを つかって
くらべました。

ながい ほうに ○を つけましょう。



- ③ きょうしつの いろいろな ながさを かみテープを つかって
くらべました。

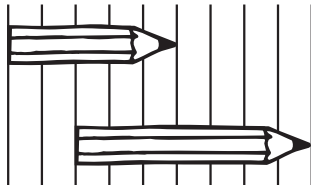
ながい じゅんに ばんごうを かきましょう。



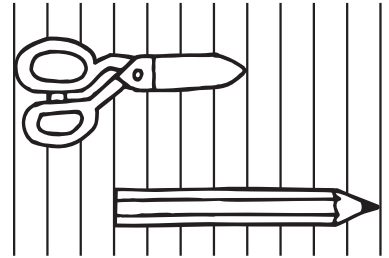
ねらい 長さの任意単位による測定について理解する。

1 ながい ほうに ^{まる}○を つけましょう。

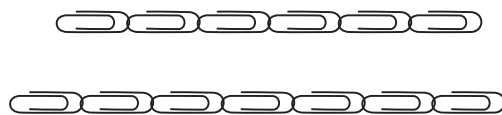
①

()
()

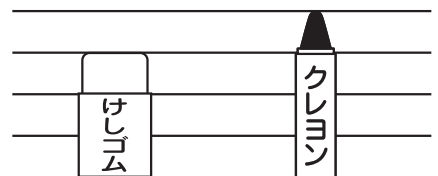
②

()
()

③

()
()

④

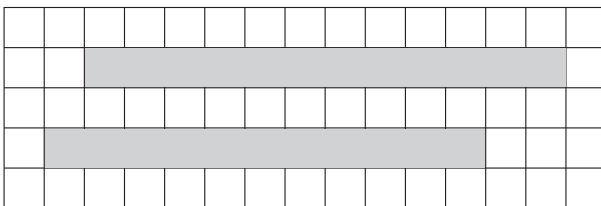


() ()

2 どちらが なんます ぶん ながいでしょうか。

①

あ



い



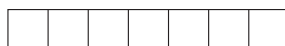
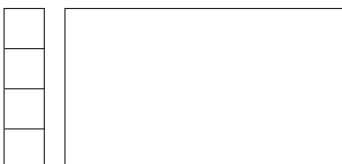
のほうが



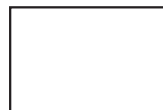
ます ぶん ながい。

②

たて



よこ



のほうが

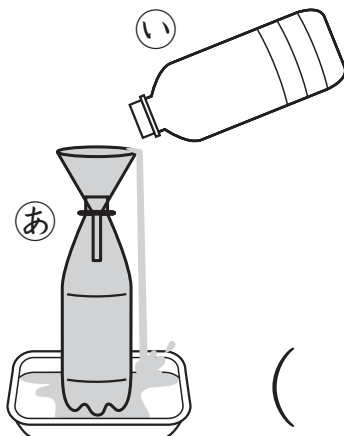
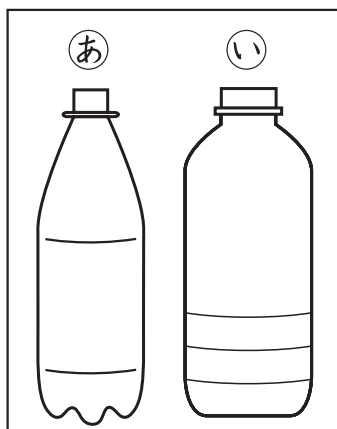


ます ぶん ながい。

ねらい 水のかさの意味、比べ方（直接比較）を理解する。

① みず は どちらに おおく はい 入るでしょうか。

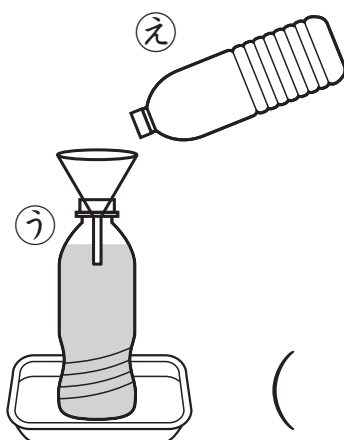
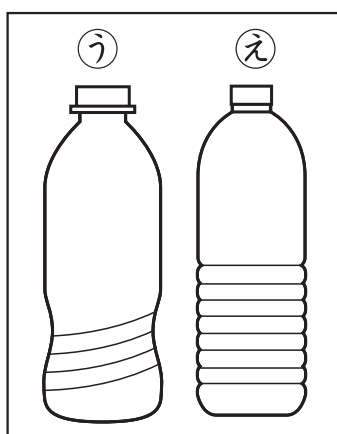
①



①の 入れものに 水を いっぱい 入れて、②の 入れものに 水を入れたら、水が あふれた。

() の ほうが おおく 入る。

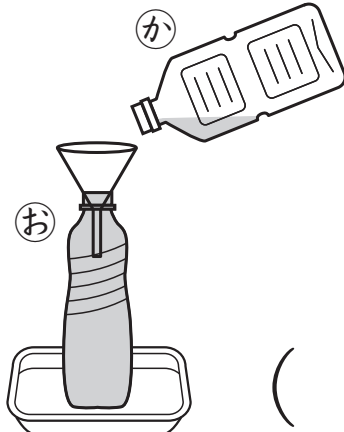
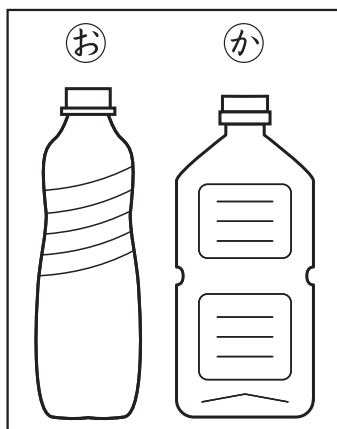
②



②の 入れものに 水を いっぱい 入れて、③の 入れものに 水を入れたら、ぜんぶ 入った。

() の ほうが おおく 入る。

③



③の 入れものに 水を いっぱい 入れて、④の 入れものに 水を入れたら、④の 入れものに いっぱい 水が 入って、⑤の 入れものに 水が のこっていた。

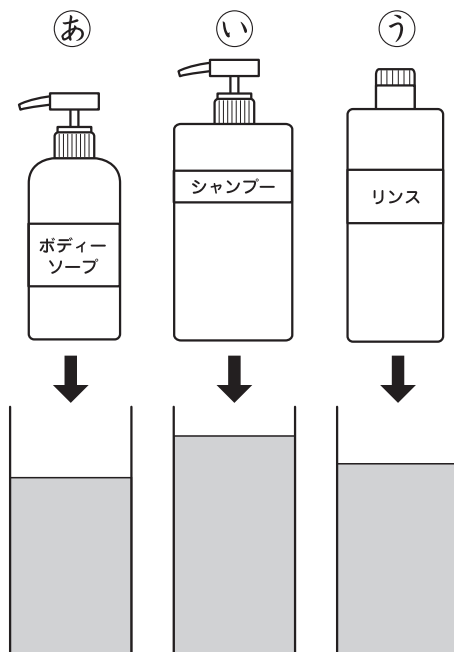
() の ほうが おおく 入る。

ねらい 水のかさの意味、比べ方（間接比較）を理解する。

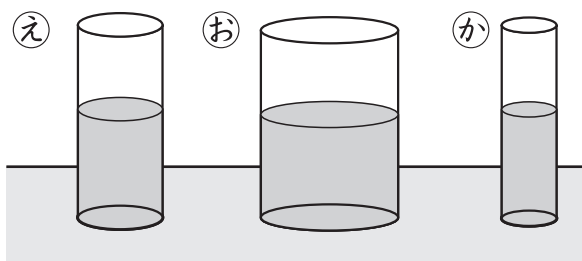
1 ① ② ③の いれものに ^{みず}水を
いっぱい 入れました。その ^{みず}水を
おなじ いれものに 入れたら、右の
ずのように になりました。

水が いちばん おおく ^{はい}入って
いたのは、①、②、③の
どれでしょうか。

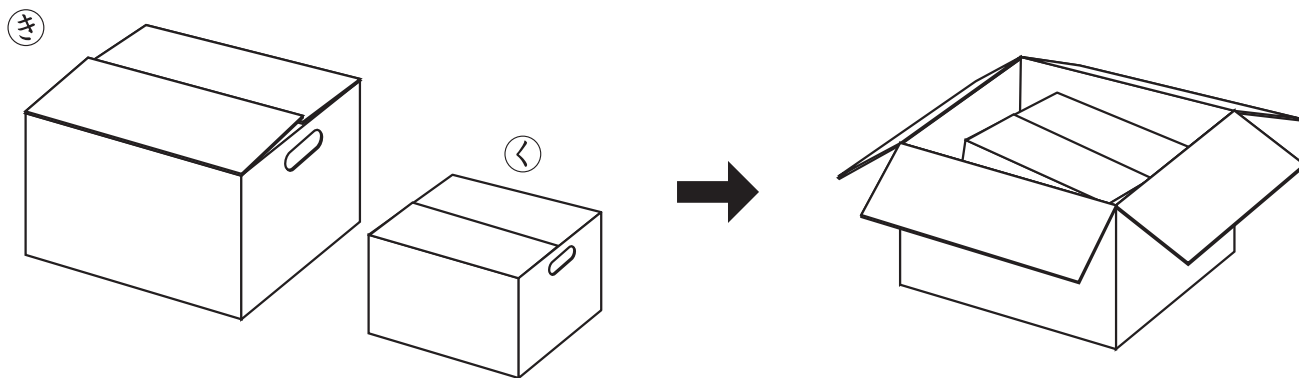
()



2 右の ④、⑤、⑥で
水が いちばん おおく ^{まる}入って
いるものに ○を つけましょう。



3 どちらの ^{おお}ほうが 大きいでしょうか。
() に ○を かきましょう。

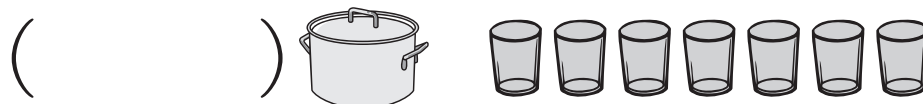


⑦ () ⑧ ()

ねらい 水のかさの任意単位による測定について理解する。

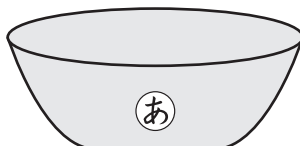
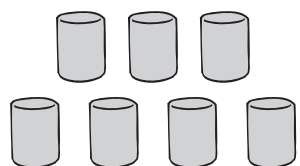
- ① いろいろな 入れものに ^{みず}水を いっぱい 入れたら、コップの
かずだけ 入りました。

水が おおく ^{はい}入る じゅんに ばんごうを かきましょう。

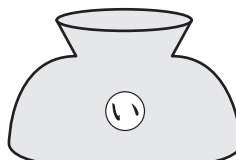


- ② 2つの 入れものに 水を いっぱい 入れたら、コップの
かずだけ 入りました。

- ① どちらの 入れものが たくさん 入ったでしょうか。
おおい ほうに ^{まる}○を つけましょう。

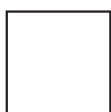


()

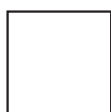


()

- ② どれだけ おおく 入るでしょうか。□に ^{しかく}かき きましょう。

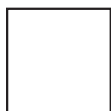


の ほうが



より、

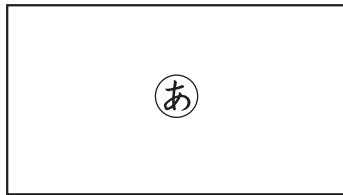
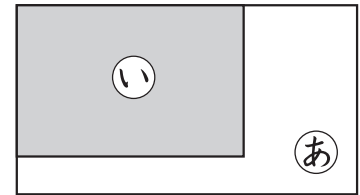
コップ



はいぶん おおく 入る。

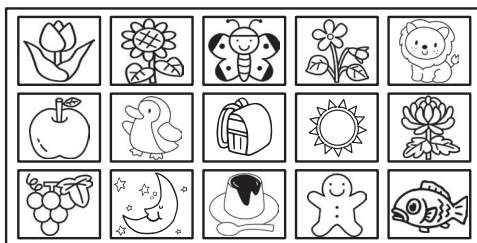
14 くらべかた
(ひろさくらべ) ⑦な
ま
え**ねらい** 広さの意味、比べ方（直接比較）、任意単位による測定について理解する。

- 1 下の ずの^{した}ような ㊐と ㊑の かみが あります。
㊐と ㊑は どちらが ひろいでしょうか。

かさねる
→

() が ひろい

- 2 おなじ^{おお} 大きさの カードを ならべました。どちらが ひろいでしょうか。ひろい ほうに ○^{まる}を かきましよう。

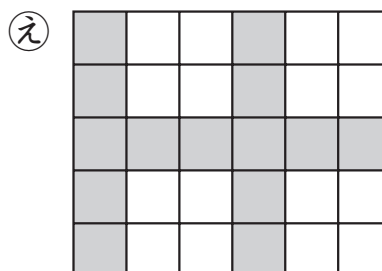
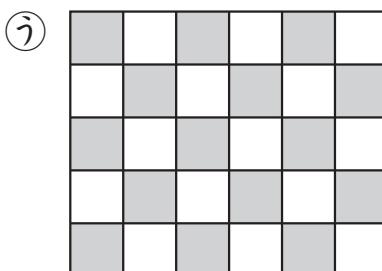


()

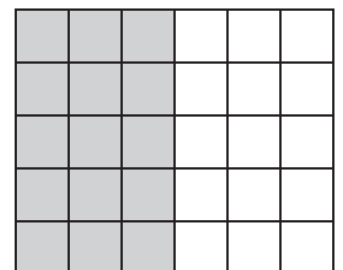


()

- 3 みぎ^{みぎ} 右の ずと おなじ ひろさを ぬった
ものは、㊐、㊑の どちらでしょうか。
() に きごうを かきましよう。



()



14 くらべかた
(じんとりゲームをしよう) ⑧な
ま
え

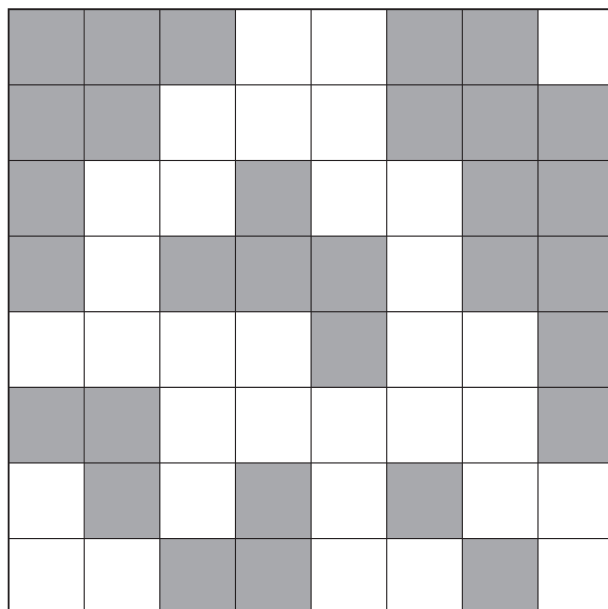
ねらい 広さを任意単位で表し、比べることができる。

1 じんとりゲームをしたら、右の
ずのように になりました。

白と 黒では、どちらが
どれだけ ひろいでしょうか。

が ます

だけ ひろい。

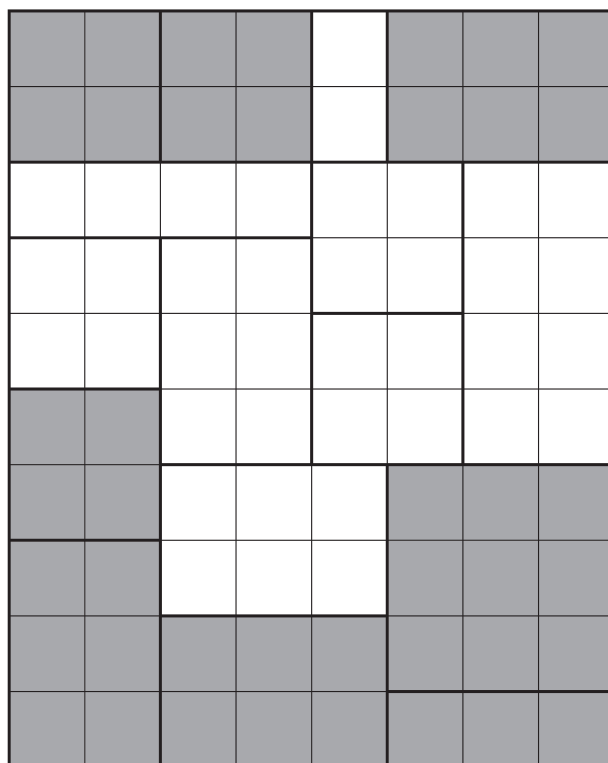


2 じんとりゲームをしたら、右の
ずのように になりました。

白と 黒では、どちらが
どれだけ ひろいでしょうか。

が ます

だけ ひろい。



★ さんすうワールド
さんすうでふゆじたく

なまえ

ねらい 20までの数の順序、系列、加法、減法の計算に習熟する。

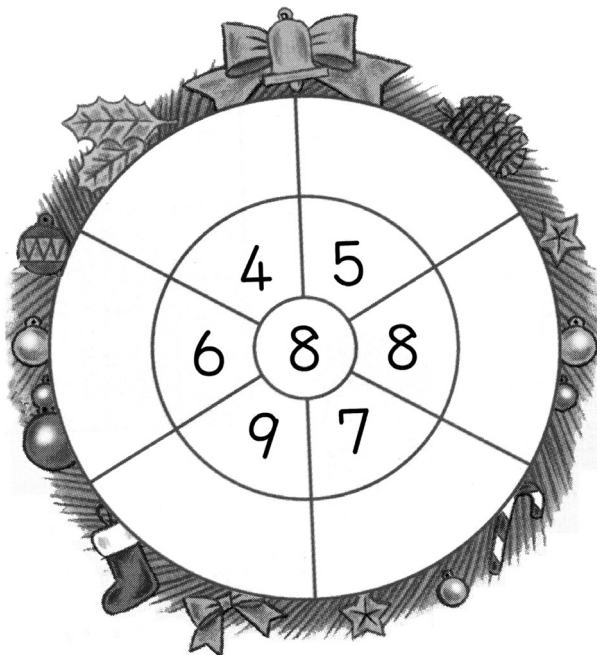
① ^{しかく}□に あてはまる かずを かきましょう。

① — — 16 — 17 — 18 — —

② 17 — — — — 13 — — 11

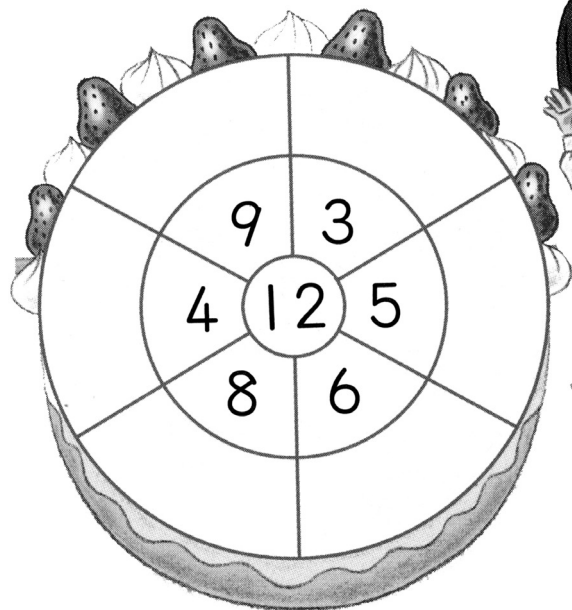
③ — 19 — 18 — — — 15 —

② まん中の ^{なか}かず に まわりの
かずを たしましょう。



$$8 + \blacksquare$$

③ まん中の かず から まわりの
かずを ひきましょう。



$$12 - \blacksquare$$

